

◆地域おこし協力隊 自己紹介シート&活動目標シート(令和8年度版)◆



<自己紹介シート>

👤 基本情報



氏名(ふりがな)	谷村 一成 (たにむら かずなり)
所属	教育委員会事務局学校教育課
活動予定期間	令和7年6月～令和10年6月
出身地	香川県高松市
趣味・特技	野球・歴史探索
好きな言葉	弱気は最大の敵
好きな食べ物	飲むヨーグルト、たぬきそば
ハマっていること	健康で持続可能な生活づくり
性格(自己分析)	とりあえず行動してから考える

地域おこし協力隊になった理由(志望動機)

2021年に留学・探究支援のNPO法人を設立し、全国各地の学校と関わる中で、特定の地域に腰を据えて、中長期的に関わりたいと感じていたため

私の強み・活かしたいスキル(経歴や資格など)

民間企業の営業職、介護福祉士、行政書士、認定ワークショップデザイナー、杉並区子どもの権利擁護に関する審議会委員、留学・探究支援のNPO法人代表、多文化共生に関するNPO法人代表、環境美化に取り組むNPO法人スタッフなどパラレルワークをしてきた(いる)こと

活動への意気込み・抱負

豊かな地域資源を活用し、地方ならではの教育モデルを三豊市から作っていき取り組みに少しでも貢献したい

任期後のキャリアイメージ

地域企業や学校等とのつながりを活用し、三豊市の放課後教育や探究学習の推進に貢献できるような民間事業者として活躍したい

<活動目標シート>

🎯 ミッション(活動内容)

三豊市放課後改革の一環で市が主催するモデル部活動「みとよ探究部」「みとよマネー部」「メタバース部」の運営・発展

ミッションに係る現状(課題)

人口減少に伴う部活動の地域展開が進む中で、都市部との体験格差が広がりつつある。また、三豊市内においても、地理的条件や経済的条件に起因した体験格差が生まれつつある。現状の仕組みを踏まえて、新しい仕組みやテクノロジーの活用等を行いながら、格差を超えた豊かな放課後教育の在り方を模索したい

🎯 短期目標(今年度の活動方針・目標)

みとよ探究部は、昨年度過去最多人数となったものの、参加頻度の低い部員や、参加部員の地域の偏りが見られた。みとよマネー部は、6名にとどまった。探究部は、参加率の向上や多様な地域の部員の参加を、マネー部は10名の部員数を目標としたい

🎯 中期目標(活動期間全体の活動方針・目標)

地域企業と連携したキャリア教育×探究学習の仕組みづくりや、基金の設立を通じた放課後クラブへの参加ハードルの解消、他地域連携など様々なトピックが出ているので、実装に向けて貢献したい

目標達成後のイメージ(理想像)

三豊市でスタートした放課後改革が、全国的に注目されるモデルケースとなり、全国の教育現場に展開されていく

◆最後にひとこと◆

初年度は目の前の活動を進めるだけであつという間に過ぎていきました。残り2年、地域社会に自分だからこそそのインパクトを残せるように取り組んでいきます